

日野市保育人材確保事業 令和7年度実証実験実施報告

～保育人材不足解消のための
潜在保育士確保に向けた価値共創の取組み～

2026年2月
日野市子ども部保育課
エンパワー・サポート株式会社



日野市子ども部保育課

日野市とは

東京都心から西へ約35km向かった郊外のまち



令和8年1月20日



価値共創の取組み

連携協定による価値共創

- 日野市では「諸力融合」を目指して、様々な官民連携を進めています。



■実践女子大学

- ・地域の課題解決や市の施策推進に向けた「相互協力・連携に関する包括協定」
- ・締結日：平成26年2月18日
- ・地域活性化活動、健康増進維持活動、キャンパス跡地活用など



■あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

- ・地方創生に関する包括協定
- ・締結日：平成30年9月12日
- ・人生100年時代を見据えた新たな暮らし方や生き方、働き方などの取組、その他、地方創生に資する取組に関することなど

令和8年1月20日

2

会社紹介：エンパワー・サポート株式会社

ミッション 「保育現場にゆとりを作り、環境をよりよくする」

所在地 石川県金沢市

設立 平成4年10月1日（34期目）

- 事業**
- ・保育専門HR事業
 - ・保育施設向けコーチングプログラム提供
 - ・社会課題解決型ベンチャー事業：ちょこっとほいく！（5期目）



ちょこっとほいく！



※ビジネスモデル特許取得済 特許第6892165号
※保育士は1日2時間から好きな時間で働くことが可能

15年間
保育専門



施設・保育士
とのつながり

2000名

以上のリアルな声



令和8年1月20日

3

エンパワー・サポートの社外連携について

公民連携

4自治体：潜在保育士の掘り起こしと稼働までの実証実験を推進中



東京都
日野市



滋賀県
甲賀市
(+内閣府 沖総局)



大阪府
枚方市



愛知県
豊橋市

業務提携

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

- ・より安心して働けるサポート（保険）
- ・保育士/保育施設向け学習機会の強化（研修動画）

令和8年1月20日

産学連携



金城大学



KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY
金沢星稜大学



Care & Idea
豊橋創造大学
豊橋創造大学短期大学部



実践女子大学
実践女子大学短期大学部

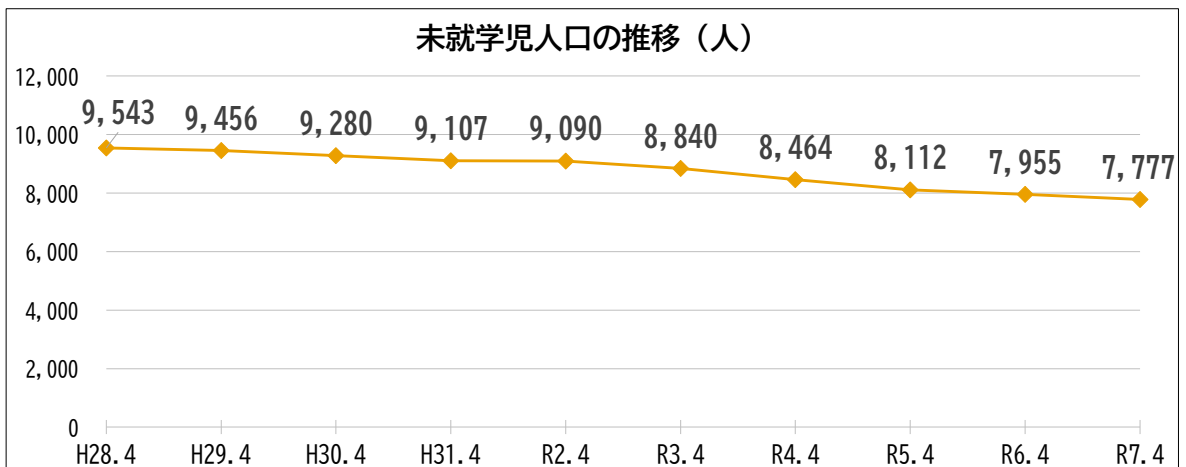
- ・保育学生への実践教育機会の提供
- ・保育士復帰者にむけたリカレント教育



4

日野市の保育

日野市の未就学児人口は年々減少傾向



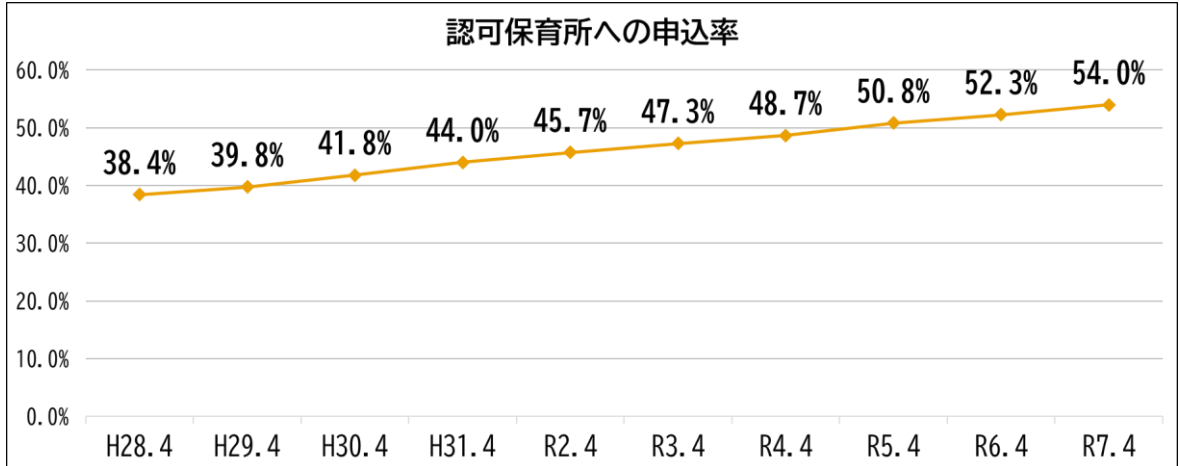
令和8年1月20日



5

日野市の保育

認可保育所への申込率は年々増加傾向

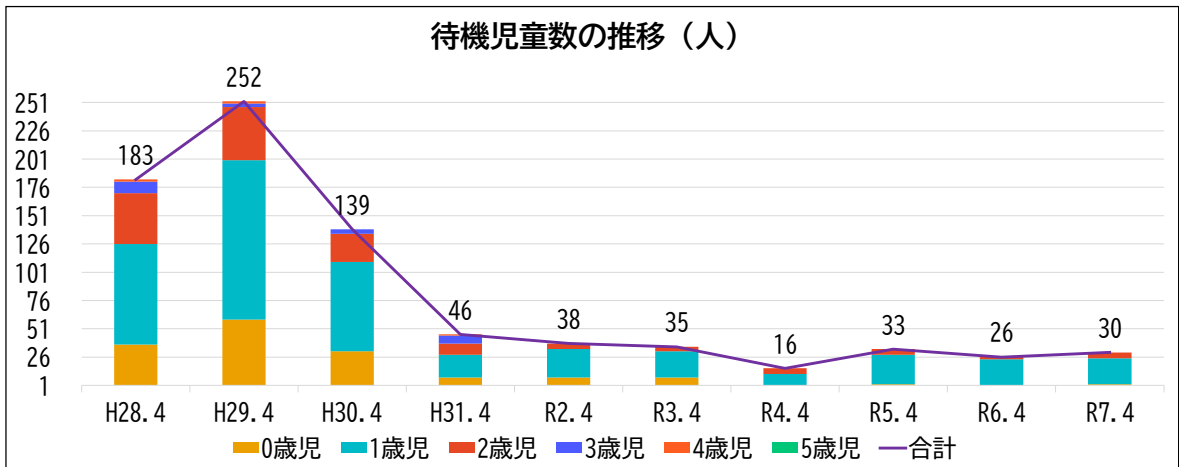


令和8年1月20日

6

日野市の保育

待機児童の状況



令和8年1月20日

7

課題

保育人材の不足

- 日野市内保育施設の困りごとの約4割が「**保育人材不足**」（令和5年度日野市調査）
- 待機児童数が一定数残っている中で、**保育士不足による定員割れ**が懸念。
⇒加配職員不足による入所待ち状態も出現。
- 不適切保育防止等の**保育の質も重視**される他、医療的ケア児等の多様な保育ニーズへの対応や、乳児等通園支援事業など**保育所の多機能化**が求められており、今後更なる保育人材の確保が必要となってくる。
- 令和7年1月時点の東京都の保育士の**有効求人倍率は4.81倍**。
⇒求人を出しても集まらない。人件費の補助金は効果的ではない。
- 保育士資格を有していて現在働いていない保育士＝**潜在保育士の割合は、東京都内で約4割**。希望条件さえ合えば勤務する意思あり（令和5年3月東京都保育士実態調査報告書）。



保育人材不足には 潜在保育士を発掘・稼働に繋げることが重要

令和8年1月20日



8

経緯

逆プロボへの応募

- 日野市の令和6年度財政力指数は「**0.903**」。
当時、日野市は財政非常事態宣言真ただ中。お金で解決する施策を採ることは難しい状況。
- 株式会社ソーシャル・エックスが運営する官民共創プラットフォーム「**逆プロボ**」において、エンパワー・サポート株式会社による「潜在保育士の掘り起こしにトライし、保育士不足を一緒に解消しませんか？」に応募。令和7年3月に採択を受ける。
⇒全国的な課題となっている保育士確保策について民間企業の知識やノウハウを活用することが狙い。

令和8年1月20日



9

『保育士不足』という社会課題解決に向けて

日野市子ども部保育課

『保育士不足』という社会課題解決に向けて

保育士不足の背景と動向

H26→R5年

利用児童数約 **50万人増**

保育施設数約 **1.7倍**

※出典：こども家庭庁 保育所等関連状況取りまとめ（令和5年4月1日）

さらにこれから・・・

- ・誰でも通園制度の開始
- ・保育士配置基準見直し
- ・ケア児童の受け入れ強化

保育士不足への打ち手

潜在保育士
の活用

保育学生増

離職率低減

潜在保育士は全国に**約100万人**

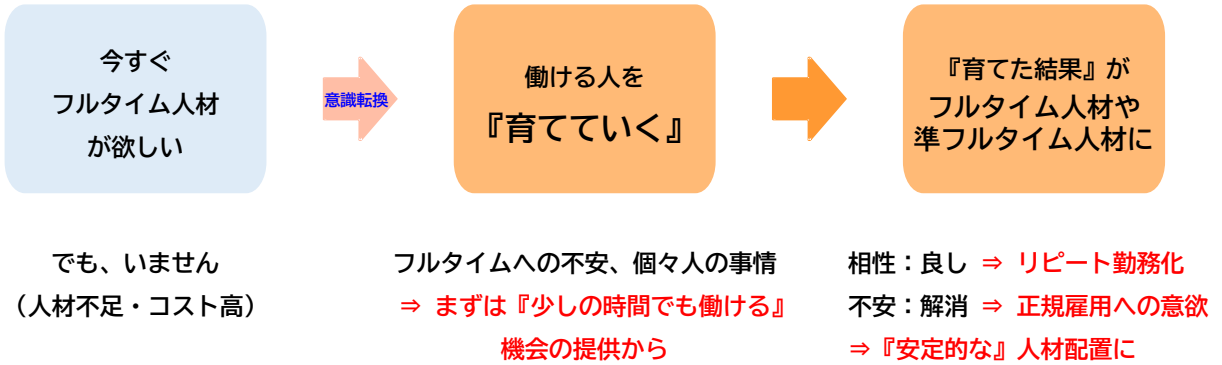
※出典：厚生労働省保育士の登録者数と従事者数の推移

今後、保育士不足は加速し続けていくなか、潜在保育士の掘り起こしが重要

令和8年1月20日



『保育士不足の恒常的解消』のカギは“育成”



いきなりフルタイム型から育成型への「モデル転換」が必要

令和8年1月20日



12

提案：ちょこっとほいく！を活用した実証実験



2つのフィルターをかけながら、潜在保育士と保育施設をつなぐ採用ツール

令和8年1月20日



13

連携協定

協定の締結

- 締結相手：エンパワー・サポート株式会社（石川県金沢市）
- 締結日：令和7年5月29日
- 協定名：「日野市の保育の質向上に関する連携協定」
⇒相互の強みを共有・活用した官民共創の取組を行う。
- 内容
潜在保育士を掘り起し、保育所での稼働に繋げる実態調査・実証実験。
 - 実態調査（7月～）
 - ・アンケート調査：市内の保育士に対する現状や希望勤務条件などに関するアンケート調査。
 - ・ワークショップ：潜在保育士を集め、復職や働きやすい環境などに関するワークショップを開催。
 - 実証実験（10月～）
 - ・同社のサービス「ちょこっとほいく！」を活用し、潜在保育士と保育所をマッチングさせていく。



令和8年1月20日



14

実態調査①

アンケート調査

- 名称：保育士有資格者実態調査（アンケート調査）
- 期間：令和7年7月～9月の3か月間
- 対象：保育士資格を持っている方全て
- 方法：WEBフォーム
- 主な内容
 - 潜在保育士の人数
 - どのような条件であれば保育職に就きたいか。
 - 短時間・単発の勤務であれば復帰を検討しているか。
 - 復帰にあたって不安な点
 - 求める支援策 など

アンケート調査

保育士さん
どこでござる？

#元保育士 #保育の資格を持っている
#だけど現在保育士はしていない

日野市は、「保育士が安心して働けるまち」を目指して新たな一歩を踏み出します。
まずは、保育士候補をお伺いの方々の状況を把握するため、アンケートを実施します。
この声をもとに、保育士が安心して働ける職場づくりを進めていきます。
ぜひアンケートにご協力ください！

アンケートご協力をお願い
保育士有資格者 実態調査 【アンケート期間：令和7年7月1日～令和7年9月30日】

必ずおささしいくつかの質問に答えてください！

スマホで簡単回答

ご回答にあたって

- ☑ スマートフォンからQRコードを読み込みアンケートにお答えください。
- ☑ お答えいただいた内容は集計目的のみに使用させていただきます。

個人情報保護法に基づき匿名化いたします。

保育士が安心して働けます。日野市
TEL 042-514-8638 子ども部保育課

保育のお仕事説明会やります！
詳しくは募集ページへ

令和8年1月20日



15

実態調査①

■ 回答数 **827人**

(内訳) 現役保育士 530人 (64.1%)

潜在保育士 **297人** (35.9%)

■ 主な内容

【潜在保育士向け】短時間・単発の勤務(1日ごとの勤務)であれば保育職に復帰を検討されますか？

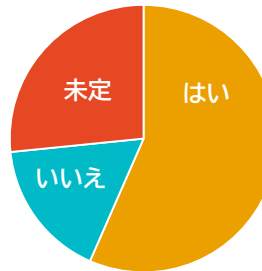
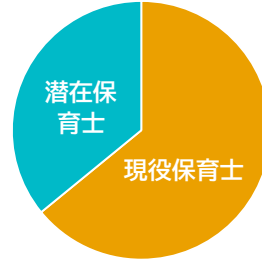
はい **168人** ← 潜在保育士の約56.5%

いいえ 50人

未定 79人

令和8年1月20日

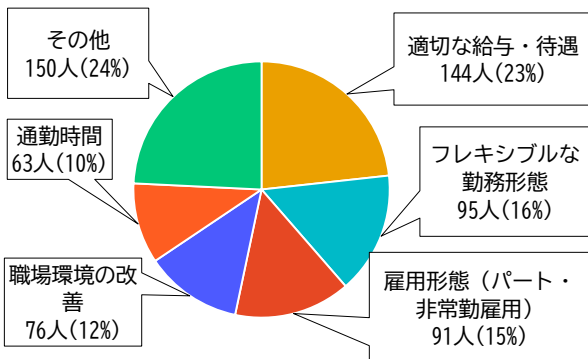
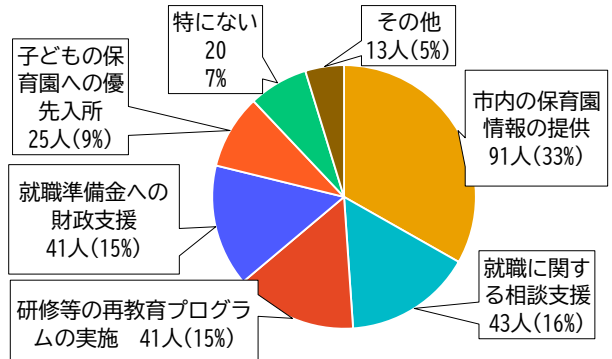
アンケート調査の主な結果



16

実態調査①

アンケート調査の主な結果

■ どのような条件であれば保育園に就きたいか。
(複数回答可)■ 復帰にあたって日野市に求める支援策
(複数回答可)

令和8年1月20日



17

実態調査②

ワークショップ

- 名称：保育のお仕事説明会
- 期間：令和7年8月～12月 合計10回開催
- 対象：潜在保育士のうち復帰を検討されている方
- 主な内容

以下の内容の説明・意見交換会

- 日野市の保育と保育園のこと
- 現役保育士さんから保育園での仕事内容
- 現役保育士さんを交えた意見交換
- 日野市の保育士さん支援制度の紹介
- 日野市の保育園で働くために
（「ちょこっとほいく！」の紹介）

令和8年1月20日

日野市からの新提案！
ちょこっとほいく！
保育のお仕事始めませんか？



自分のペースで1日単位・短時間から始める
保育のお仕事説明会やります！



1つでも当てはまったらぜひ参加も!!

- 自分のペースで無理なく働きたい
- 資格はあるけれど現場経験がない
- フルタイムは難しいけれど、週1日・2時間など短時間ならできそう
- 保育士として働きたいけど、ちょっぴり不安
- 副業として保育に関わりたい
- 現場の保育士さんの力になりたい

現役の保育士さんから、今の保育について直接話が聞けます。



18

実態調査②

ワークショップ結果

- 合計10回 参加者数 79名
 - 協力いただいた現役保育士さん 8園 9名
 - 主な意見
- 出産を機に辞めた。子育てがひと段落したので空いている時間で働きたい。
 - 仕事を引退したので自分のペースで働きたい。
 - 子どもの急な発熱で休んでも良いのか。
⇒休んでも大丈夫。
 - 事故が起きたらと思うと不安。
⇒事故は組織の責任。保険もある。
 - 経験がないから不安
⇒保育士資格ない人もいる。最初は雑用から。

令和8年1月20日

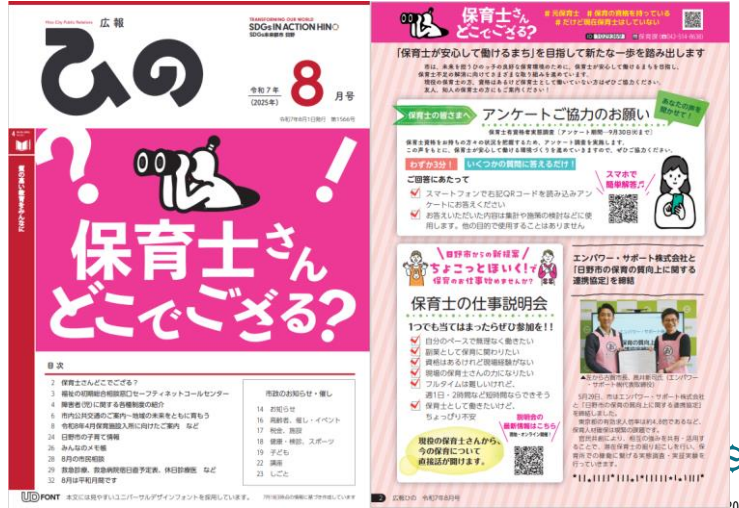


19

動員

官民連携による動員

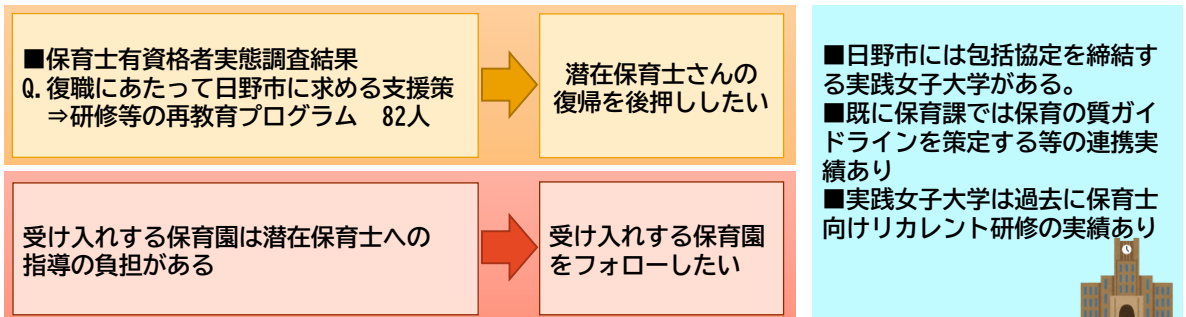
- エンパワー・サポート
 - チラシ・ポスター作成
 - インスタ広告など
- 日野市
 - 広報ひの8月号特集号
 - 各種公共施設、関係団体への配布・設置
- 民間保育園
 - 各園、保護者への配布
 - 商店会や知り合いなどでの配布
 - お祭りでの配布 など



令和8年1月20日

ちょこっと研修

経緯



産官学連携による研修の実施

令和8年1月20日

ちよこっと研修①

試験的に復帰に向けた研修を産官学連携で実施

■ 概要

潜在保育士の復職が円滑に進むよう保育内容に関するリカレント研修を産官学連携で試験的に実施。
実践女子大学と連携し、復帰に向けて必要な知識や心構えなどに関する講演を説明会対象者に実施。

■ 参加人数

説明会に参加した潜在保育士のうち22名

■ 日程

9月20日、11月15日の全2回開催



令和8年1月20日

22



ちよこっと研修②

試験的に復帰に向けた研修を産官学連携で実施

■ 第1回（9月20日）

主な内容	○復帰に当たって大切なこと（実践女子大学 井口眞美 教授） ○ちよこっとスタンダード（エンパワー・サポート株式会社 代表取締役 高井新司）
意見	○昔の保育と今の保育では、良しとされることが結構変わってきていること、あくまで現場の保育士さんのサポートの立場であることなど、大切なことに気づくことができました。

■ 第2回（11月15日）

主な内容	○保育について仲間と語り合おう～意見交換とケーススタディ～（実践女子大学 井口眞美 教授） ○日野市の保育で大切にしたいこと（日野市保育課巡回支援指導員 小野早苗）
意見	○実際に「ちよこっとほいく！」を使ってみて、最初は緊張したが、園が和やかに迎えてくれたので、このまま続けようと思っている。 ○各保育園の先生がフォローしてくれたので、1人になることはなかった。 ○研修の内容は、実例を取り入れたケーススタディであったので、大変参考になった。 ○保育士を目指すきっかけを思い出し、改めて続けようと思った。

令和8年1月20日

23



実証実験

潜在保育士と保育施設とのマッチング

■ 概要

市内民間保育所にて「ちょこっとほいく!」を導入し、潜在保育士と保育施設とのマッチングを行う。

■ 実験期間

令和7年10月1日～12月15日

■ 期待する効果

- シフトに捉われず短時間・1日単位で柔軟な新しい勤務ができるサービス。
- 保育士にとっては復帰のハードルが下がり、雇用のミスマッチを防ぐことができる。
- 潜在保育士の発掘から、長期の継続雇用につなげていくことを狙いとする。

■ 導入園

市内31園中18園で導入（令和7年12月15日終了時点）



令和8年1月20日

24

事業所向け説明

円滑な導入に向けて事業所向けの説明会を複数回に渡り実施

■ 民間保育園会での説明（R7.6.17）

- ・実態調査・実証実験の概要

■ 第1回説明会（R7.9.9）

- ・実証実験における採用までの流れ
- ・「ちょこっとほいく!」の仕組み
- ・実証実験参加・不参加について

■ 第2回説明会（R7.9.17）

- ・「ちょこっとほいく!」の使い方



令和8年1月20日

25

実証実験 実施結果

対象エリア：日野市内 保育施設
対象期間：10/1～12/15現在



- 2か月半で、多くの方が採用され、稼働につながりました。
- 多くの方が、週1～3回、2～3時間程度の短期間・短時間での勤務でした。
- 説明会や研修で、復帰の後押しを行うことが有用であることがわかりました。
- 長期雇用につながった事例も複数園で見られました。

令和8年1月20日

26

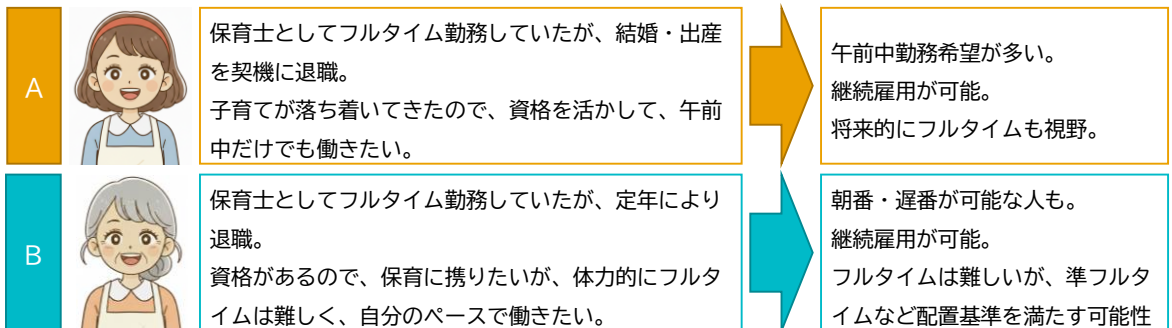


検証①

潜在保育士はどのような方々であったか

- 潜在保育士のうち、短時間・単発での勤務であれば復帰を検討している人は半数以上（168人／297人（56.5%））

- 大枠として2種類



令和8年1月20日

27



検証②

潜在保育士の復帰条件

■ 潜在保育士が復帰するために必要なこと

現場から離れていたことへの不安

勤務先候補の市内保育園の情報不足等



「保育のお仕事説明会」や「ちょこっと研修」での継続フォロー

【潜在保育士の求める勤務条件】

給料はもちろん大切であるが、フレキシブルな勤務形態であること、職場環境が良いこと、自宅から近いことなど、自分のライフスタイルに合っているかどうか大切な条件。

【ミスマッチの発生が懸念】

施設はフルタイムを募集するが、ニーズは個々人の事情により短時間・単発勤務となり、雇用のミスマッチが発生することが懸念される。

令和8年1月20日

28



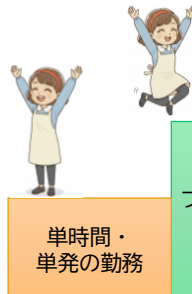
検証③

潜在保育士の復帰像

■ 潜在保育士が復帰するために必要なこと



フルタイムの壁



短時間・単発の勤務

フルタイムの壁

潜在保育士をフルタイム人材にするのは難しい。

フルタイムになるまでの間の短時間・単発勤務という階段（＝機会の提供）が必要。

働ける人を育てていく
＝キャリアが継続する



結果としてフルタイム人材や準フルタイム人材に
＝安定的な人材確保につながる。

■ 潜在保育士と保育施設を短時間・単発勤務で繋げることは、長期的に見て有用である

■ フルタイム保育士獲得のための施策は継続しつつ、同時並行で、市全体の保育施設で保育士を育成していく育成型の人材確保施策が求められる。

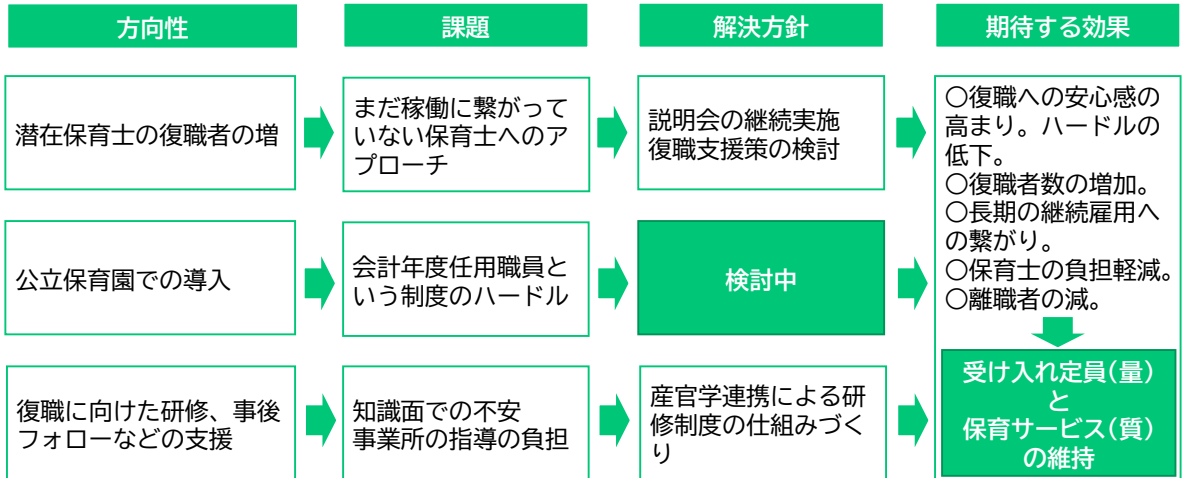
令和8年1月20日

29



今後の展望

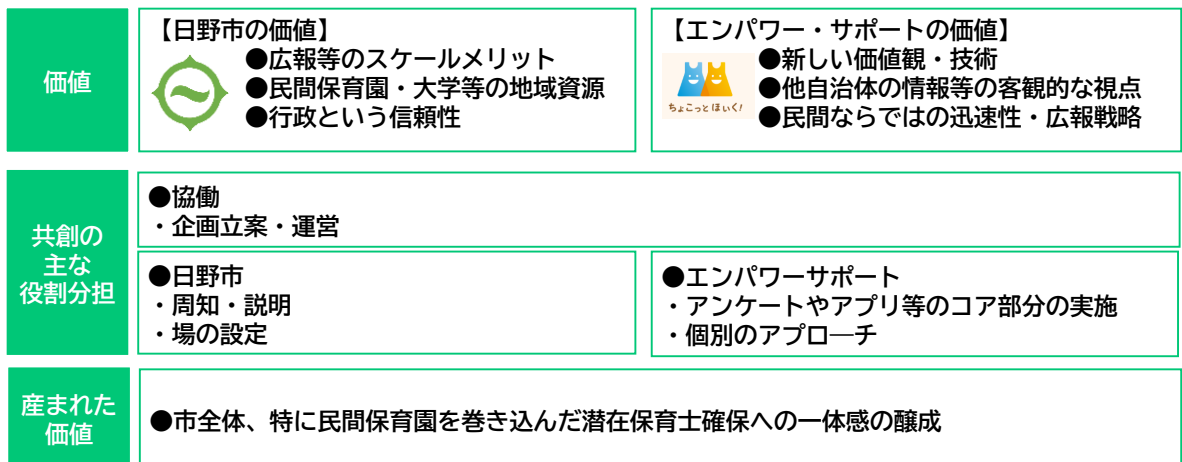
今年度以降の展望



令和8年1月20日

30

価値共創



令和8年1月20日

31

まとめ

■ 今回の実証実験で見えてきたこと

- フルタイム人材不足には市単体ですぐに解消することは難しいものの、潜在保育士を始めとした「働ける人」を育てていくことで、結果としてフルタイム人材や準フルタイム人材という安定的な人材配置が長期的に可能となる。
→ 自分のペースで働きやすい保育環境を整えていくことが、保育士不足解消のために大切なこと

■ 今回の実証実験の日野市のテーマ



保育士が安心して働けるまち・日野市

日野市は、保育園、事業者、大学、地域など、
様々な人々と諸力融合で取り組んでまいります。

令和8年1月20日

32

日野市保育人材確保事業 令和7年度実証実験実施報告

～保育人材不足解消のための
潜在保育士確保に向けた価値共創の取組み～



2026年2月

日野市子ども部保育課

エンパワー・サポート株式会社

